

中なかいいネ！通信 mini



【編集・発行】 中区役所福祉保健課 中区社会福祉協議会 平成 23 年 11 月 18 日

中区みんなで小さなおせっかい運動

「おせっかい宣言風呂敷」ぜひ使ってください！！

中区では、おせっかいと言われようとも、一人ひとりが思いやりをもって行動することで地域の絆・つながりを強めていく、「中区みんなで小さなおせっかい運動」に取り組んでいます。

このたび、日頃からおせっかいを実践している人

やおせっかいの一步を踏み出せない人を応援するため、オリジナルデザインの風呂敷を作りました。この風呂敷を使って活動をしたい方、先着2,000名様にプレゼントいたします！！



《この風呂敷の3つのポイント》

- * **工夫次第でいろんな使い方ができる！**
風呂敷は、日本が誇る便利アイテム！おせっかいする時にも大活躍です。
- * **開港の地・中区をイメージした船のデザイン！！**
区内黄金町で活躍中の若手美術家・竹本真紀（たけもと・まき）さんによるデザインです。
- * **「中区みんなで小さなおせっかい運動」の旗印！！**
まちでこの風呂敷を見かけたら、おせっかい仲間。おせっかいの輪を広げましょう！

【応募方法】

この風呂敷を使って実際に自分なりの“おせっかい”活動をしてみたい方は、簡単なアンケートにお答えください。先着2,000名様に差し上げます！（応募アンケート用紙は、下記窓口で配布しているほか、中区役所ホームページからもダウンロードできます。「おせっかい宣言」で検索！！）

【応募条件・注意事項】

- ◆ **必ず実際に使ってください。**
おせっかい活動を広げるための実用品です。
- ◆ **お一人様一枚の配布です。**
一人でも多くの方にお渡したいので御協力を。
- ◆ **数量限定・早い者勝ちです。**
無くなり次第終了となります。

【窓 口】

- ◆ **中区役所福祉保健課事業企画担当**：中区日本大通 35 番地（中区役所 5 階 56 番窓口）
- ◆ **中区社会福祉協議会事務局**：中区山下町 2 産業貿易センタービル 4 階

※中区役所ホームページ

こんな方法も！ すぐにできる“おせっかい”！！

「わたしのおせっかい宣言」

あなたが今やっている小さなおせっかいや、これからやってみようという気持ちを、自分なりのおせっかい作文にして応募先（風呂敷と同様）へ投稿してください。

投稿作品は、この通信や区ホームページ、中なかいいネ！発表会（毎年2月開催）などで紹介していきます。また、素敵な作品には風呂敷を差し上げます。

「中なかいいネ！ 小さなおせっかい募金」

小さなおせっかい活動を応援するための募金が設立されました！この活動の PR やおせっかい活動をしている団体・グループの支援に活用させていただきます。今なら、1,000 円以上募金をしてくださった方に風呂敷を差し上げます。

※ 詳しくは、中区社会福祉協議会事務局へお問い合わせください。

あなたのまちのステキな中ながいいネ!!

中区内のあちらこちらで行われている中ながいいネ!
ここでは、活動の一部をご紹介します。

趣味を生かした中ながいいネ! ～好きなことが、誰かの笑顔に～



「銀杏の会」は、昨年度の「手作り布えほんボランティア入門講座」の卒業生でつくったグループです。今取り組んでいるのは、横浜訓盲院

の子どもたちに送るクリスマスプレゼントの制作。「目に障害のある子どもたちが楽しめるおもちゃってどんなもの？」と考えながら作業を進めています。手作りの温かさが伝わり、音や触触でも楽しめる大変好評です。

「私たちが作ったおもちゃで遊ぶ笑顔が嬉しくて、また作りたくなります」とメンバーのみなさん。ステキな「中ながいいネ!」ですね。

(「銀杏の会」: 毎週木曜日、中区福祉保健活動拠点にて活動)

地域行事でつながる ～もちつき編～

冬になると、区内各所でペタンペタンと杵をつく音が聞こえてきます。もちつきは、米を蒸す人、もちをつく人、こねる人、味付けする人など、代わるがわるみんなで行う共同作業です。誰もが自分の“もち味”を発揮し、大活躍!そして、みんなでつくったできたてのおもちは、とっても美味しいですね。自然と会話も弾みます。

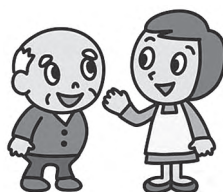
楽しみながら、地域のつながりができていく。

誰もが参加しやすいオススメの行事の1つです。これまで参加したことがない方も、ぜひ一度体験してみてくださいか。



※参加には、自治会町内会に加入していること等、条件のある場合があります。

普段のちょっとした気配りから 始めよう。「見守り隊」結成!!



本郷町3丁目第1町内会

では、住民による「見守り隊」を結成し、ひとり暮らし高齢者と70歳以上の高齢者夫婦世帯、約80世帯への見守り活動を今夏から始めています。東日本大震災をきっかけに、民生委員を中心に検討を始め、町内会を通じて参加を呼び掛けました。現在、13名のメンバーで活動しており、それぞれがご近所の世帯を分担して、自分なりのペース・方法で見守りをしています。

『自分たちのできる範囲で!』をモットーに、これからも活動を続けていきます。(見守り隊の水上涼子さん)

高齢者の身近な居場所づくり ～高齢者サロン活動～

高齢の方たちの集いの場として、サロン活動が区内各所で行われているのをご存知でしたか? 今回は、今年新しく立ち上がった活動のうち2つを、運営されている方のコメントとともにご紹介します。

■第3火曜喫茶室 (平成23年5月設立)

毎月第3火曜日・豆口台上町会館

「声を出すのは元気の源!!」ということで、ウクレレの伴奏に合わせての合唱や月替りの企画などで充実した時間を過ごしています。いずれは、参加者と一緒に老人会を結成したいです!(長谷川良治さん)

■鷺竹クラブ交流サロン (平成23年10月設立)

毎月第4日曜日・鷺山竹之丸町内会館

「私たちの老人クラブでは、高齢者の居場所について2年前から検討してきました。まずは一歩でも前に進めようと、今年10月にサロンを立ち上げました。男性も来やすく、一人でも多くの方に楽しいと思ってもらえる企画を考えています。今、夢が胸いっぱいふくらんでいます!(加茂満子さん)

[問い合わせ]

横浜市中区役所 福祉保健課事業企画担当 TEL 045-224-8330 / FAX 045-224-8157
社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 TEL 045-681-6664 / FAX 045-641-6078